

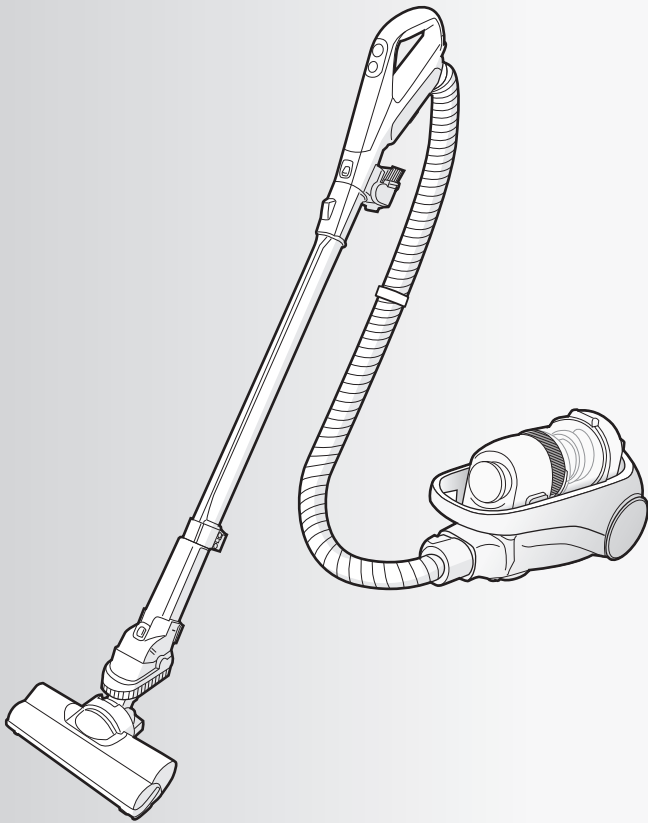
充電式掃除機 家庭用

取扱説明書

形名

イー シー エイ エス

EC-AS710



お買いあげいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。
この取扱説明書は、保証書とともにいつでも見ることが
できる所に必ず保管してください。

もくじ

ページ

はじめに	おすすめポイント	2
	バッテリー(電池)を長持ちさせるコツ	2
	ランプ・ブザー音のお知らせ	3
	安全上のご注意	4
	お願い	7
	バッテリー(電池)の交換	7
	各部のなまえ	8
	• 各部のなまえと組み立てかた	8
• 付属品	8	

使いかた	準備する	10
	• バッテリー(電池)を充電する	10
	掃除する	12
	• お掃除の流れ	12
	• お掃除のコツ	14
	• 付属吸込口を使うとき	15
	スグトルブラシ・ベンリブラシ・ 2段伸縮すき間ノズル・はたきノズル・ ふとん掃除パワーヘッド	
	収納する	19
	ゴミを捨てる(ゴミ捨ての目安)	20

お手入れ	お手入れする(お手入れの目安)	22
	• ダストカップセット	22
	• 吸込口・ふとん掃除パワーヘッド (回転ブラシ)	24
	• 本体・付属吸込口・充電部の接点(端子)	24

必要なとき	こんなときは?	26
	設定を変更したいとき	29
	別売品	30
	保証とアフターサービス	31
	• お客様ご相談窓口のご案内	31
	仕様	裏表紙

製品登録の
お願い



COCORO MEMBERS

オンラインでの各種サポートサービスをご利用いただくために、
シャープの会員サービス(COCORO MEMBERS)でご愛用
製品の登録をお願いいたします。(登録無料)

<https://cocoromembers.jp.sharp>

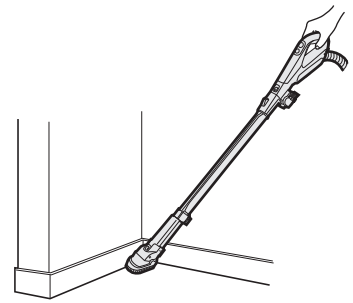
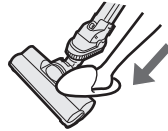
スマートフォンは
こちらから



おすすめポイント

立ったまま、吸込口をカンタン着脱
気になるほこりをサッと取る

スグトルブラシ (15 ページ)

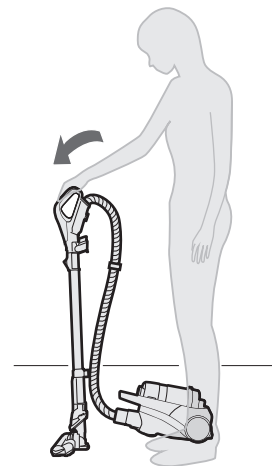


パイプが立つのでお掃除の中断/再開がラクラク マジックバランス

- パイプが自立します。

ご使用前に、パイプが安定して立つ状態を確認してください。
(パイプを安定して立てるコツ (14 ページ))

- お掃除中にパイプを立てると、運転が自動で一時停止します。
(スタンバイ機能 (13 ページ))



吸込口の持ち上げいらずで ラグやマットもスムーズに乗り越え ラグ越えヘッド

- ヘッド先端部が開いた新構造と、回転ブラシのグリップによる自走力で、ラグやキッチンマットの段差をスムーズに乗り越えます。



バッテリー(電池)をはずして充電 セパレート・チャージ

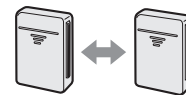
- 本体の置き場所にとらわれずに充電できます。
- バッテリーは2個付属しています。運転中にもうひとつのバッテリーを充電でき、充電忘れを防ぐことができます。



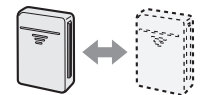
バッテリーを長持ちさせるコツ

使用時間にかかわらず、お掃除が終わった後は必ず充電してください。

- バッテリー残量がなくなる前に充電した方が、バッテリーは長持ちします。
- バッテリーを使いきった状態のまま放置するとバッテリーの劣化につながります。
- 長期間放置すると劣化につながるおそれがあるため、2個のバッテリーを交互に使用することをおすすめします。



○ バッテリーを
交互に使用する



✕ 片方を
予備として
保管する

1カ月以上使わないときは (7 ページ)

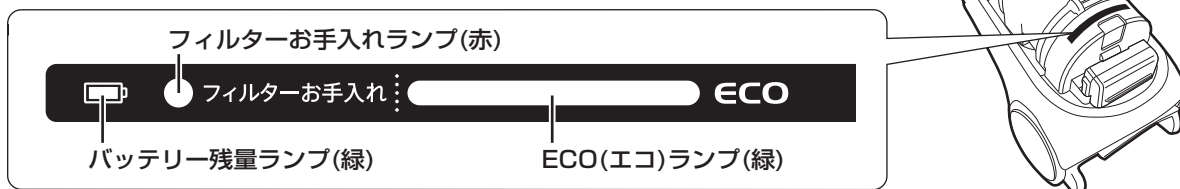
バッテリーの交換目安




充放電約1,100回 ◆


- ◆ 満充放電をくり返す当社基準による試験の場合。使用条件や環境によってバッテリー寿命は異なります。こまめな充電で、充放電回数が延びることもあります。

ランプ・ブザー音のお知らせ

- フィルターお手入れの時期・バッテリー(電池)残量をお知らせ
- 自動エコモードの運転状況をお知らせ




ランプの光りかた	ブザー音	お知らせ内容／対処のしかた
フィルターお手入れランプ(赤) ^{※1}  フィルターお手入れ	点灯	ダストカップセットのフィルターが汚れています。 ➡ ゴミを捨て、フィルターのゴミやほこりを取り除いてください。(20, 21 ページ)
	速く点滅 (約0.2秒間隔)	本体が熱くなっています。 ➡ 運転を止めて、涼しい所にしばらく放置してください。 冷却せずに運転すると、本体の過熱保護回路が働き、しばらくの間、使用できない場合があります。 フィルターが目詰まりしている場合は、お手入れしてください。(22, 23 ページ)
	点滅 (約1秒間隔)	本体が熱くなっています。 ➡ フィルターを水洗いしてください。(22, 23 ページ)
バッテリー残量ランプ(緑) ^{※3} 	点灯	バッテリー残量が充分あります。
	速く点滅 (約0.2秒間隔)	バッテリー残量がわずかになりました。 (バッテリー残量がなくなりました) ➡ バッテリーを充電してください。(10 ページ)
	点滅 (約1秒間隔)	バッテリーが熱くなっています。 ➡ バッテリーを本体からはずし、涼しい所にしばらく放置してください。
ECO(エコ)ランプ(緑) ^{※5}  ECO	点灯	自動エコモードでフローリングなどをお掃除するとき、吸込力を抑えて運転しています。
	点滅 (約1秒間隔)	自動エコモードでじゅうたんなどをお掃除するとき、吸込力を強くして運転しています。

※1 吸込口がふさがれた場合(マット掃除時や付属吸込口使用時など)は、フィルターが汚れていなくても点灯、または点滅することがありますが、 を押してから再度運転すると消えます。

※2 このブザー音は消すことができます。(本体が熱いときなどに鳴るブザー音は消すことができません) (29 ページ)

※3 バッテリー残量ランプは、次のときに光ります。(バッテリー残量がないときは光りません)

- 本体にバッテリーをセットしてから約5秒間
- お掃除中(マジックバランスの状態を含む)
-  を押して運転を止めてから約5秒間

※4 右記の対処をしても鳴る場合は、本体からバッテリーをはずして差し直してください(数回)。それでも鳴る場合はバッテリーの故障の可能性がありますので、バッテリーを交換してください。(7 ページ)

※5 ランプの点灯・点滅がひんぱんに変わって気になる場合は、自動エコモードのセンサー感度を変更してください。(29 ページ)

安全上のご注意

1

必ずお守りください

人への危害、財産への損害を防ぐため、お守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたで生じる内容を次のように区分して、説明しています。

⚠️ 危険 「死亡または重傷を負うおそれが高い」内容。

⚠️ 警告 「死亡または重傷を負うおそれがある」内容。

⚠️ 注意 「軽傷を負う、または財産に損害を受けるおそれがある」内容。



警告

感電・火災・漏電・大けがを防ぐために

充電器は



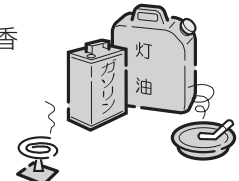
- 交流100V以外の電圧で使用しない
- タコ足配線をしない
- 延長コードは使用しない
(火災・感電・故障の原因)
- 電源プラグ・電源コードを破損させない
 - ・無理に曲げない・引っ張らない・ねじらない・束ねない・はさみ込まない・加工しない
 - ・吸込口の回転ブラシに巻き込ませない
 - ・傷付けない・重いものを載せない
(コードが傷み、火災・感電の原因)
- ゆるんだコンセントは使わない
- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
- 電源プラグ・電源コードが傷んだ場合は使わない
販売店に修理をご依頼ください。
(感電やショート・発火・けがの原因)

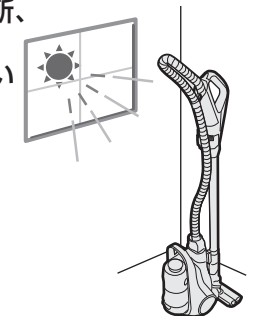


- 電源プラグのほこりは定期的に取り、プラグを抜き、乾いた布で拭く。
(プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因)
- 電源プラグは根元まで確実に差し込む
(不完全な差し込みは、火災・感電・ショートの原因)

使用場所・ご使用時は




- 引火性のあるもののそばで使用しない、吸わせない
 - ・灯油・ガソリン・線香
 - ・ベンジン・シンナー
 - ・タバコの吸殻
 - ・トナーなどの可燃物など
(爆発や火災の原因)
- 風呂場などぬれた場所・ぬれるおそれのある場所・高温多湿の場所での使用や、水・湿ったゴミの吸い込みは絶対にしない
(感電やショート・発火の原因)
- 本体・充電器に水や洗剤をかけたり、水洗いしない(水洗いできる部品は除く)
(感電やショート・発火の原因)
- 火中に投入したり、加熱しない
また、火やストーブのそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など高温の場所に置かない
(ショート・発火・液漏れ・爆発・変形・変色など異常の原因)



異常・故障時にはただちに使用を中止する



- スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。
- 充電器の電源プラグや電源コードを動かすと、充電器の充電ランプがついたり消えたりする。
- マジックバランスの状態ではないのに運転がときどき止まる。
- 運転中に異常な音がある。
- 本体や充電器が変形したり異常に熱い。
- ホースが破れている。
- こげくさいにおいがする。

-  を押して運転を止め、本体からバッテリーをはずす。
- 充電器は電源プラグをコンセントから抜く。

「こんなときは？」 **26~28ページ** をご確認くださいから、販売店に点検をご依頼ください。

■お守りいただく内容の種類を次の図記号で説明しています。

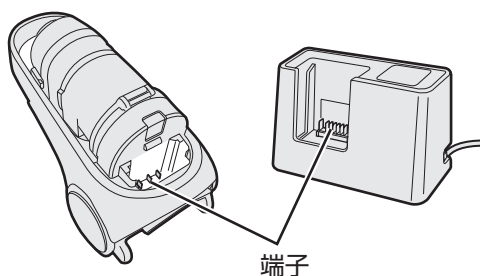
- ⊘ してはいけないこと。 ! しなければならないこと。

ご使用時は

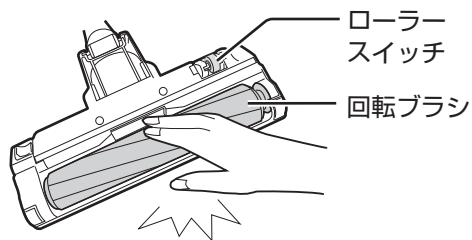
- 本体・充電器の改造は絶対にしない
また、修理技術者以外の方は分解したり修理をしない
(火災・感電・けがの原因)
修理はお買いあげの販売店にご相談ください。
(お近くに販売店がない場合は **31 ページ**)

- 充電中や充電完了直後は、充電器・バッテリーの端子に触れない **10 ページ**
(やけどの原因)

- 針金やピンなどの金属で、本体・充電器の端子に触れない
(発熱・発火・感電・故障の原因)



- 回転ブラシやローラースイッチ (セーフティストップ機構) には触れない
(手などにけがをする原因)
特にお子様にはご注意ください。



- お手入れ・点検時には必ず
 - 運転を停止し、本体からバッテリーをはずす
 - 充電器は電源プラグを抜く
(感電やけがの原因)

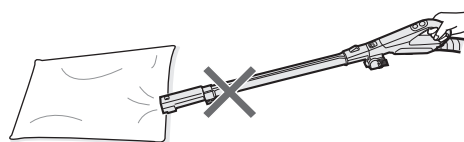


注意

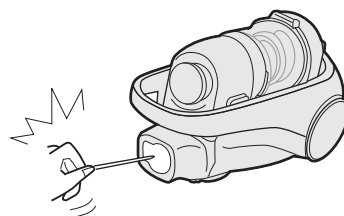
感電・火災・本体の故障・けがを防ぐために

ご使用時は

- 排気口をふさがない
- 吸込口をふさいで長時間運転しない
(過熱による、本体の変形・発火・火災の原因)



- ホース差込口・ホース・パイプの接点・排気口に、金属類・ピンなどを入れない
(感電や故障の原因)



- ホースを持って本体を持ち上げない
(ホースが抜けて、けがや故障の原因)

充電器は

- 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを手で持って抜く
(感電やショート・発火の原因)
- 長期間使わないときは、電源プラグをコンセントから抜く
(絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因)

安全上のご注意 2

バッテリー(電池)について



危険

感電や火災などの事故や大けがを防ぐために



- バッテリーは当社製掃除機以外の機器では使用しない
(当社ロボット掃除機にはご使用になれません)
また、バッテリーを分解したり、改造しない
(火災・感電・けがの原因)



- はんだ付けしない
- 端子に針金やピンなどの金属類を接触させない
また、ネックレスやヘアピンなどといっしょに持ち運んだり、保管しない
- 釘を刺す、ハンマーで叩く、踏みつけるなど、強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない
- 落下などにより変形したり、傷の付いたバッテリーは、使用しない
- 火中に投入したり、加熱しない
- 火やストーブのそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など高温の場所に置かない
- 水につけない、ぬらさない
- バッテリーは当社指定の充電器以外では充電しない
- 充電器は当社指定のバッテリー以外の充電には使用しない
(発熱・発煙・破裂・発火・液漏れの原因)



- 必ず当社指定のバッテリーを使う
(発熱・発煙・破裂・発火の原因)
- バッテリー内部の液体が漏れて目に入ったときは、こすらずに、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗ったあと、直ちに医師の治療を受ける
(目に障害を与える原因)



警告

感電・火災・漏電・大けがを防ぐために



- バッテリーの異臭・発熱・液漏れ・変色・変形・その他、今までと異なることに気付いたときは使用しない
(発熱・発煙・破裂・発火の原因)
- ぬれた手でバッテリーを触らない
(発熱・発火・感電の原因)



- バッテリー内部の液体が漏れて皮膚や衣類に付着したときは、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗う
(皮膚に障害を与える原因)
- バッテリーは乳幼児の手の届かない所に置く
- 所定の充電時間を超えても満充電にならない場合は充電をやめ、バッテリーを交換する 7 ページ



注意

感電・火災・本体の故障・けがを防ぐために



- 充電は必ず5℃～35℃の環境でおこなう
(発熱・発煙・破裂・発火の原因や、正しく充電できなかつたり、バッテリー劣化の原因)
- 湿気やほこりが少ない場所で使用・保管する
(発熱・発火・感電の原因)

お願い

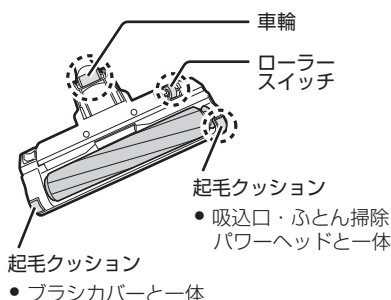
こんなことにもご注意を

吸込口・ふとん掃除パワーヘッド裏面のローラースイッチ・車輪・起毛クッションが摩耗していると、床面やふとんを傷めることがあります。

摩耗した場合は、新しいものに取り換えが必要です。使用を中止し、お買いあげの販売店にご相談ください。

(お近くに販売店がない場合は **31 ページ**)

● の部品は預かり修理になります。



● 次のようなものは吸わせない

(内部の傷付きやゴミの詰まり・故障の原因)

- 液体や湿ったゴミ
- 鋭利なもの(ガラス・カミソリなど)
- ひも類
- 大量の砂
- 大きなゴミ・大量のゴミを一度に吸わせる

● ホース・パイプ・吸込口などにゴミが詰まった場合は、詰まったゴミを取り除いてください

● 細かい粉類(石こう・セメント・チョークなど)を吸わせた場合は、各フィルターをお手入れしてください **22, 23 ページ**

● ダストカップセット **9 ページ** をはずした状態で運転しない

● 土間など土足で歩く場所や、でこぼこしたコンクリート床などを掃除しない(吸込口裏面や床面などを傷付ける原因)

● 床面や敷居の段差、家具や壁などに吸込口を強く当てない(床面などを傷付ける原因)

● 回転ブラシに注油しない(プラスチックが割れる原因)

● 充電器を引きずらない(床面などを傷付ける原因)

● 運転中、テレビの画面にノイズが発生することがありますが、テレビ本体に影響はありません

● この充電式掃除機は家庭用です。業務用としての使用はできません

また、お掃除以外に使用しないでください。

長期間使わないときは

● 1カ月以上使わないときは、本体からバッテリーをはずし、必ずバッテリーを満充電にしてから保管してください。

充電器の電源プラグは **10 ページ** 抜くことをおすすめします。電源プラグを差し込んだ状態では、約0.5Wの電力を消費しています。使わないときに電源プラグを抜いておくと、無駄な消費を抑えることができます。

● バッテリーを保管するときは次のことにご注意ください。

針金やネックレスやヘアピンなどの金属類といっしょに持ち運んだり、保管しないでください。また、湿気やほこりが少ない場所で保管してください。(発熱・発火・感電の原因)

バッテリー(電池)の交換

バッテリーは消耗品です。くり返し使用することで劣化し運転時間が徐々に短くなります。バッテリーの劣化は、ご使用状況や動作環境により異なりますが、下記のいずれかの場合はバッテリーを交換してください。

- 満充電にしても運転時間が極端に短くなったとき。
- 室温が5℃～35℃の環境で、充電するたびに充電器の充電中ランプ(赤)がゆっくり点滅(約1秒間隔)したとき。

- バッテリー価格(別売品) **30 ページ**
- バッテリーの交換目安 **2 ページ**

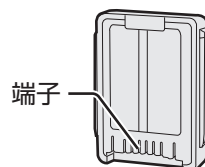
(低温(約5℃以下)や高温(約35℃以上)の環境で充電したときに充電器の充電中ランプ(赤)が、ゆっくり点滅(約1秒間隔)した場合は故障ではありません。5℃～35℃の環境で充電してください。)

バッテリーのリサイクルにご協力ください

バッテリー(リチウムイオン電池)は、リサイクル可能な貴重な資源です。不要になったバッテリーは、廃棄をせずに充電式電池のリサイクル協力店へお持ち込みください。お近くのリサイクル協力店は、以下のページから検索することができます。一般社団法人 JBRCホームページ <http://www.jbrc.com>



リチウムイオン電池のリサイクルマークです。



使用済みバッテリーの取り扱いについて

端子部を市販のビニールテープなどで絶縁してください。また、分解しないでください。

各部のなまえ

各部のなまえと組み立てかた

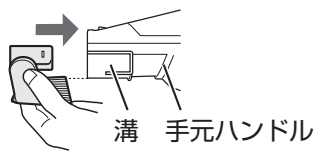
- 各部品は、**着脱ボタン** を押しながらはずします。
- 吸込口は、**パイプボタン** を押しながらはずすこともできます。(15 ページ)

手元スイッチ (12 ページ)

ベンリブラシ (16 ページ)

梱包時は手元ハンドルに装着されていません。

手元ハンドルの溝に合わせて差し込む。



着脱ボタン

パイプボタン

ホースフック (19 ページ)

パイプ

着脱ボタン

着脱ボタン

フック(裏面) (19 ページ)

スグトルブラシ (15 ページ)

梱包時はパイプに装着されていません。

吸込口 (14, 24 ページ)

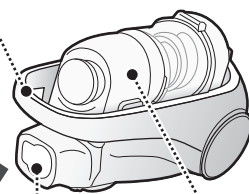
手元ハンドル

ホース

ホースは360度回転してねじれを防ぎます。

本体ハンドル

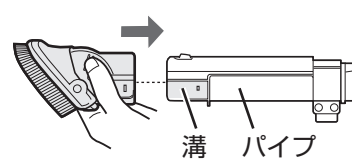
移動のときは必ず本体ハンドルを持ってください。ホースで持ち上げると、ホースの破れや床面の傷付き・けがの原因になります。



ホース差込口

ホースのピン(1本)と本体のピン穴(2つ)の数が異なりますが、異常ではありません。

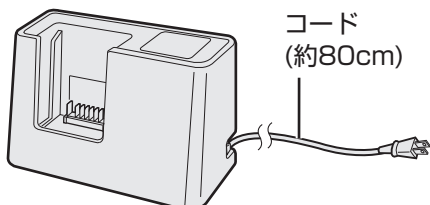
パイプの溝に合わせて差し込む。



付属品

上記の **ホース** **パイプ** **吸込口** も付属品です

- 充電器(1個) (10 ページ)



- バッテリー(2個)



- ホースフック(1個)
(梱包時はホースに装着)



付属吸込口

- スグトルブラシ (1個)



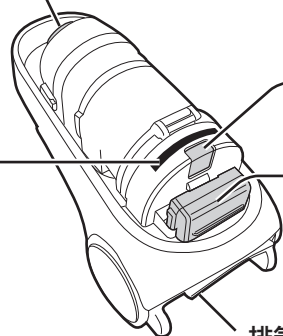
カップハンドル (20 ページ)

カップハンドルを引き上げると、
ダストカップセットが取りはずせます。
(本体を立てた状態ではずしてください)

ランプ



- ① バッテリー残量ランプ(緑)
 - ② フィルターお手入れランプ(赤)
 - ③ ECO(エコ)ランプ(緑)
- ランプの光りかた (3 ページ)

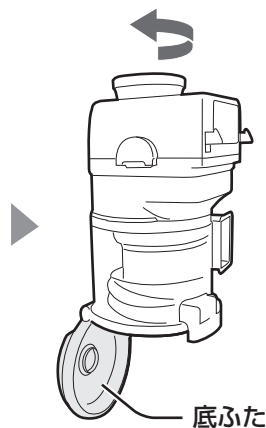
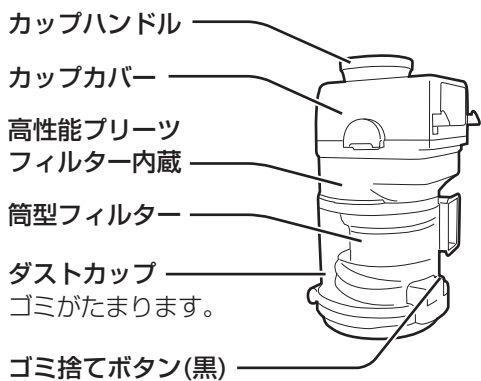


バッテリー取りはずしボタン (10 ページ)

バッテリー(電池) (7, 10 ページ)

排気口
アレルディフェンスフィルター内蔵。
お手入れは不要です。
(取りはずせません)

ダストカップセット



- カップハンドルを矢印方向に回すと、高性能ブリーツフィルターのほこりを落とし、ゴミを圧縮します。(20 ページ)
- ゴミ捨てボタン(黒)を押すと底ふたが開いて、ゴミを捨てることができます。(21 ページ)
- フィルターお手入れランプ(赤)が光ったら (3 ページ) 各フィルターをお手入れしてください。(20~23 ページ)

15~18 ページ

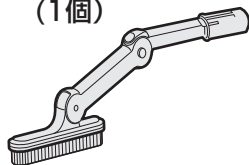
● ベンリブラシ (1個)



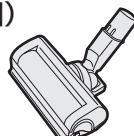
● 2段伸縮すき間ノズル(1個)



● はたきノズル (1個)



● ふとん掃除
パワーヘッド (1個)



印刷物付属品 (各1部)

- 取扱説明書*
- 保証書

※当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はありません。

This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

準備する

バッテリーを長持ちさせるために **2 ページ** をご覧ください。

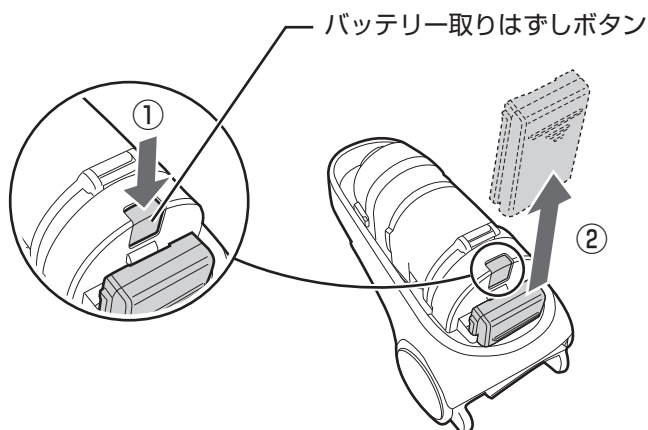


バッテリー(電池)を充電する

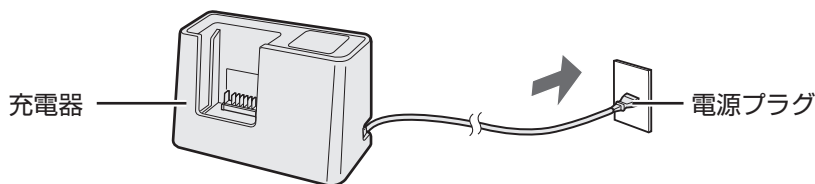
お買いあげ時にはバッテリーが十分に充電されていませんので、ご使用前には必ず、充電器の充電中ランプが消えるまで充電してください。(お買いあげ時は手順2からおこなってください)

1 本体からバッテリーをははずす

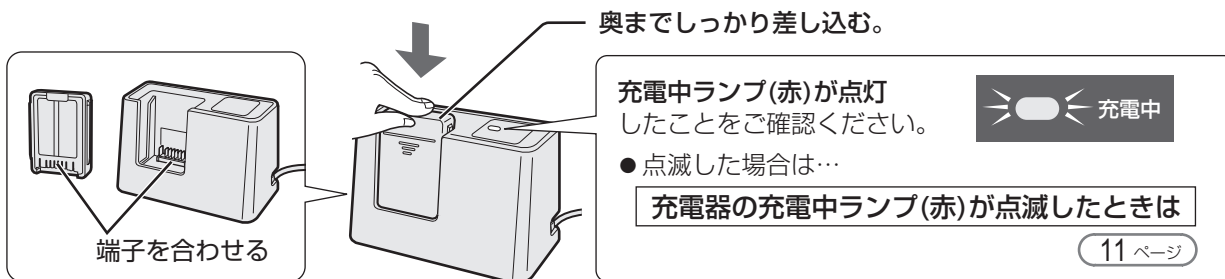
- ① バッテリー取りはずしボタンを矢印方向に押す。
 - バッテリーが少し浮き上がります。
- ② バッテリーをははずす。



2 充電器の電源プラグをコンセントに差し込む



3 バッテリーを充電器にセットして充電する



充電中ランプ(赤)の光りかた	充電状態	充電開始からの目安時間 ※
点灯	充電中	—
消灯	充電完了(満充電)	約80分

※ 目安時間は充電開始時のバッテリー残量によって変わります。

- 満充電になると、自動で充電が終了します。
ふだんご使用の場合は、充電完了後、バッテリーを充電器に差したままにしても問題ありません。
長期間使わないときは、バッテリーを充電器から抜いて保管してください。(7 ページ)

お知らせ

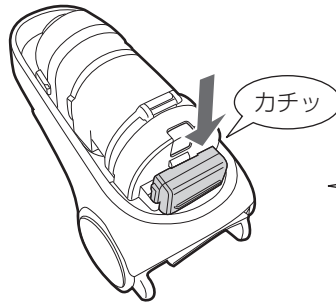
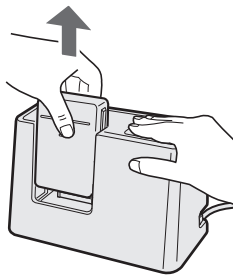
- 充電中に充電器やバッテリーが熱くなりますが、異常ではありません。

ご注意

- 充電中や充電完了直後は充電器やバッテリーの端子が熱くなりますので、触れないでください。【やけどの原因】

バッテリーを本体に差し込む

- ① バッテリーを充電器から引き抜く。
- ▶
- ② バッテリーを本体に差し込む。



本体の溝に合わせて、「カチッ」と音がするまで、しっかり差し込む。

- 端子が接続すると、バッテリー残量ランプが約5秒光って、バッテリー残量をお知らせします。差し込んでいる途中でランプが光っても、必ず「カチッ」と音がするまで、しっかり差し込んでください。



お知らせ

充電できない場合は次のことをご確認ください

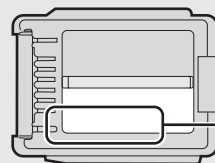
- 充電器の電源プラグが抜けていませんか。
- バッテリーを充電器に正しくセットしていますか。

- 充電器やバッテリーの端子に汚れや異物が付いていませんか。

乾いた布で取り除いてください。(24, 25 ページ)

バッテリーの使用を開始するときは

- バッテリーに使用開始日をご記入ください。(修理時などに参考にさせていただきます)



〈記入位置〉

ご使用開始日
年 月 日

充電について

- 次の場合は、充電時間が長くなる場合があります。
 - 長期間使用していないとき
 - 低温(約5℃以下)や高温(約35℃以上)の環境で充電したとき (室温が5℃~35℃の環境で充電してください)

運転時間について

- バッテリーはくり返し使用することで運転時間が徐々に短くなります。
- バッテリー残量がなくなると、バッテリー残量ランプ(緑)が点滅してお知らせします。(3 ページ)

最長連続運転時間*

弱モード	約60分 (約30分×バッテリー2個)
強モード	約16分 (約8分×バッテリー2個)
自動モード	約40分 (約20分×バッテリー2個)

※満充電・電池初期/20℃の場合。
床面の材質・使用環境・使用状態により異なります。

充電器の充電中ランプ(赤)が点滅したときは

- 低温(約5℃以下)や高温(約35℃以上)の環境でゆっくり点滅(約1秒間隔)したときは、故障ではありません。5℃~35℃の環境で充電してください。
- 5℃~35℃の環境で充電してもゆっくり点滅(約1秒間隔)したときは、バッテリーの交換時期です。(7 ページ)

- 点滅(約1秒間隔で2回)したときは、バッテリーを充電器から引き抜き、もう一度奥までしっかり差し直してください。それでも点滅が続くときは、充電器の故障またはバッテリーの劣化や故障の場合があります。
- 速く点滅(約0.2秒間隔)したときは、充電器の故障またはバッテリーの劣化や故障の場合があります。

お買いあげの販売店、またはお客様ご相談窓口 (31 ページ) にご相談ください。

- 点滅について… ゆっくり点滅(約1秒間隔) : チカー・チカー・チカー…
- 点滅(約1秒間隔で2回) : チカチカ・チカチカ・チカチカ…
- 速く点滅(約0.2秒間隔) : チカチカチカチカ…

掃除する 1

お掃除の流れ

手元スイッチ



始める

ふだんのお掃除に **自動エコモード**



▶ お掃除の場所に合わせて吸込力を自動で変えます。

- 弱モード・強モード運転中に、自動エコモードに切り替える場合は、 を押して運転を終了後、もう一度 を押してください。

吸込力をご自分で変えたいとき **弱モード** **強モード**



▶ 押すと「弱モード」からスタートします。

押すたびに「弱モード」⇔「強モード」に切り替わります。

弱モード：吸込力や音を抑えてお掃除したいとき
(マット・ラグ類が吸い付くときなど)

強モード：強い吸込力で掃除したいとき

お掃除の途中で特に気になる場所をお掃除したいとき **フルパワーモード**

自動エコモード・弱モード・強モードでお掃除中に



▶ 1秒以上押し

▶ 「強モード」より強い吸込力のフルパワーモード運転を約5秒間継続し、元のお掃除モードに戻ります。

※ ※

※ このブザー音は消すことができます。(29 ページ)

- フルパワーモード運転中に、自動エコモードや弱/強モードに切り替えたいときは、 を押して運転を終了後、もう一度 または を押してください。

終わる



▶ お掃除終了

▶ バッテリー(電池)を充電する (10 ページ)

▶ 衛生面から、お掃除のたびにゴミを捨てることをおすすめします。(20, 21 ページ)

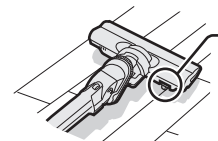
お掃除のたびにダストカップセットのカップハンドルを、矢印の方向に回していただくと、吸込力の低下を防ぐことができます。

お知らせ

- パイプを立てると、節電のため運転を自動で一時停止します。(スタンバイ機能 (13 ページ))
- 強モードでお掃除を終了しても、次回 を押すと、弱モードからスタートします。
- 運転中にバッテリー残量がなくなると、過放電によるバッテリーの劣化を防止するため自動停止します。使用時間にかかわらず、お掃除終了後はバッテリーを充電してください。
- お掃除を始めると、吸込口の回転ブラシが自動で回転します。
- マットやラグ類のお掃除中に吸込口が吸い付いて、回転ブラシが止まる場合があります。その場合は、弱モードでお掃除してください。

セーフティストップ

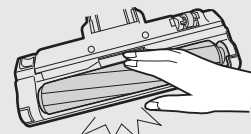
お掃除中に吸込口(裏面のローラースイッチ (24 ページ))を床から離すと、安全のため、**回転ブラシ** (24 ページ) が自動で一時停止します(本体の運転は止まりません)。吸込口を床に付けて動かすと、回転が再開します。



吸込口が床に付いていても、ローラースイッチが床から離れている場合は一時停止します。

ご注意

- 一時停止中に、回転ブラシやローラースイッチに触れないでください。
【回転ブラシが動作して、けがの原因】
吸込口のお手入れは、必ず を押して運転を止め、本体からバッテリーをはずしておこなってください。



自動エコモード

お掃除の場所に合わせて吸込力を自動コントロール

- じゅうたんなどのときは
吸込力：強



(緑)点滅



- フローリングなどのときは
吸込力：弱



(緑)点灯

床面を検知しながら
吸込力を自動で変えて
お掃除します。

ECO(エコ)ランプ(緑)



お知らせ

- 付属吸込口(スグトルブラシ・ベンリブラシ・2段伸縮すき間ノズル・はたきノズル)を使ってお掃除するときは、吸込力は変化しません。(15~17ページ)
- お掃除のしかたによって、吸込力がひんぱんに変わることがあります。気になる場合は、センサー感度を変更できます。(29ページ)

マジックバランス・スタンバイ機能

お掃除中にパイプを立て、お掃除を中断することができます。(マジックバランス)

節電のため、パイプを立てると約1秒後に、運転が自動で一時停止します。(スタンバイ機能)

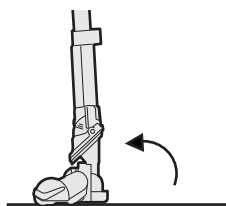
- パイプを寝かせてから、吸込口の中央部を足で軽く押さえて床に付けると、運転が再開します。(オートスタート)
- マジックバランスの状態でも1分以上経過すると、自動で電源が切れます。(オートオフ)

- パイプを安定して立てるコツとご注意 (14ページ)

平らな床の上に
置いてください。

一時停止時

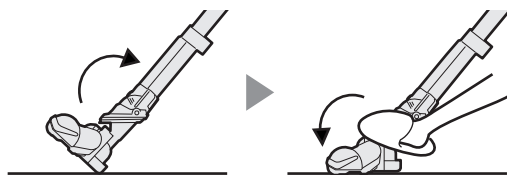
パイプを立てる



運転再開時

①パイプを寝かせて、


②吸込口の中央部を
足で軽く押さえて
床に付ける



パイプ

吸込口

お願い

- スタンバイ機能オフでご使用の場合は (29ページ) 運転が自動で一時停止しませんので、必ず  を押して運転を止めてからパイプを立ててください。

掃除する 2

お掃除のコツ

★吸込口を軽くゆっくりとすべらせるように動かす。

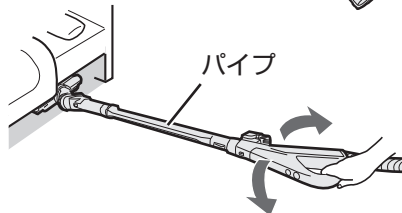
すばやく前後させるよりゴミがよく吸えます。
また、掃除機や床面の傷付きを防止します。

★マットやラグ類のお掃除中に吸込口が吸い付いて、吸込口を動かすににくいときは、ひじをのぼして手元ハンドルの位置を下げ、寝かせぎみにして動かす。

特に吸込口の操作が重くて動かすににくいと感じたときは、「弱モード」でお掃除してください。

★たたみは目に沿って動かす。

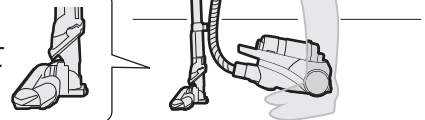
★ベッドの下などは、パイプを寝かせて左または右にひねると水平になり、狭いすき間をお掃除できます。



★パイプを立てるときは、右図のように吸込口を本体の前に置き、パイプを少し前に倒して、ゆっくり手を離し、安定する位置に立てる。

吸込口と本体の位置関係によっては、パイプが立たない場合があります。

吸込口を右図のように前向きで置くと、安定して立てやすくなります。



ご注意

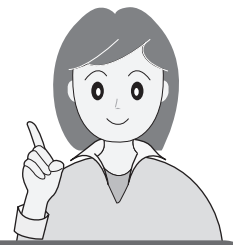
- パイプを立てるときは、周囲に壊れやすい物がないか、確認してください。特に乳幼児やペットを近付けないよう、気を付けてください。
- パイプを立てたまま放置しないでください。また、パイプを立てたまま収納しないでください。
- パイプの転倒を防ぐために、じゅうたん、クッション・マット類、柔らかい床、でこぼこやうねりがある床、傾いた床、床以外の場所などには置かないでください。また、本体を立てたり本体を持ち上げたりした状態で、パイプを立てないでください。【転倒による破損の原因】

お願い

- お掃除するときは、吸込口や付属吸込口を必ず取り付けてください。【傷付きや故障の原因】
- 吸込口を床に強く押し付けてお掃除しないでください。車輪や起毛クッション(24ページ)が早く摩耗して床面を傷付けるおそれがあります。
- 吸込口(車輪)を横やななめに動かすと、床面にこすり傷や跡が付くおそれがあります。
- 杉・ひのき・パイン・クッションフロアなどやわらかく傷付きやすい床や、床用ワックス・コーティング剤をお使いの床では、吸込口の移動でこすり傷が付くことがあります。特に、吸込口を床面に強く押し付けて移動したり、同じ位置で運転を続けないようにしてください。
- 吸込口の移動で、新築などのワックスがけされた床の光沢に差ができた場合は、絞った布で拭き取り、再度ワックス拭きをして乾燥させてください。
- ペットの毛などが車輪に巻き付いて車輪の回転が悪くなる場合があります。こまめにお手入れしてください。(24ページ)



ピアノなど傷付きやすいものは
お掃除しないでください。

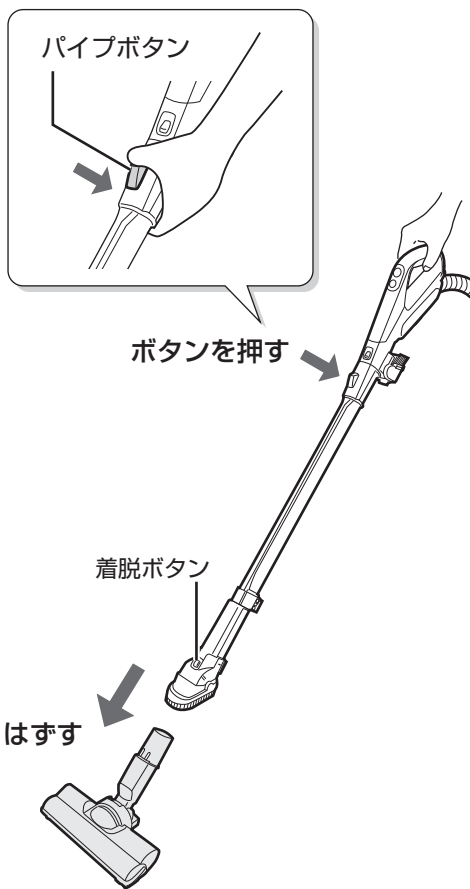


付属吸込口を使うとき(スグトルブラシ)

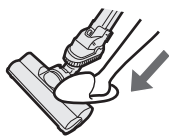
便利な使いかた

パイプボタンを押しながら吸込口をはずすと、
サッと使えて便利です。

- スグトルブラシをパイプに取り付けておくと、
吸込口をサッとはずして、スグトルブラシが
すぐに使えます。



吸込口の中央部を、足で軽く
押さえてから引き抜くと、
立ったまま
はずせます。

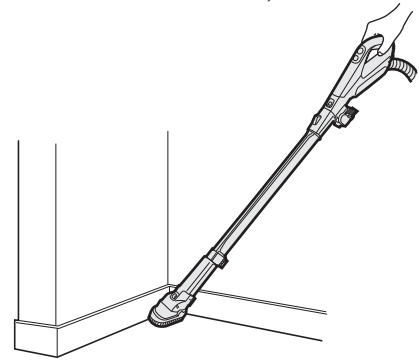


- 着脱ボタンを押しながら吸込口をはずすことも
できます。

スグトルブラシ

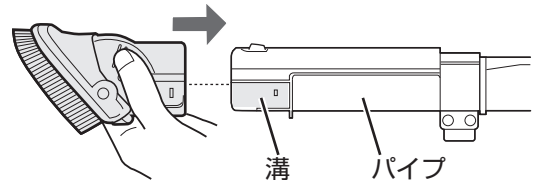
- パイプでのみ使用できます。
- 部屋の隅や壁ぎわなどのお掃除に。

(梱包時はパイプに装着されていません)



使う

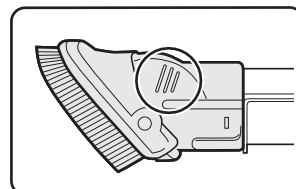
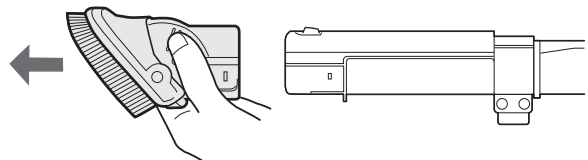
- パイプの溝に合わせてしっかり差し込んでから使う。



スグトルブラシをパイプに取り付けて
収納できます。

はずす

- ○の部分に親指を当てて水平にはずす。



掃除する 3

付属吸込口を使うとき(ベンリブラシ・2段伸縮すき間ノズル・はたき)

ベンリブラシ

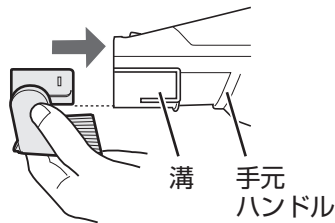
- 手元ハンドルでのみ使用できます。
- 机や棚の上などのお掃除に。



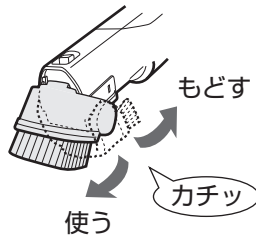
(梱包時は手元ハンドルに装着されていません)

使う

- 手元ハンドルの溝に合わせてしっかり差し込んでから使う。



矢印方向に回転させる。



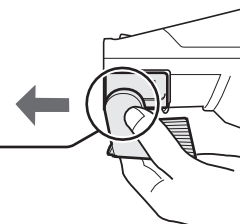
ご注意

- 指をはさまないよう、気を付けてください。

ベンリブラシを手元ハンドルに取り付けて収納できます。

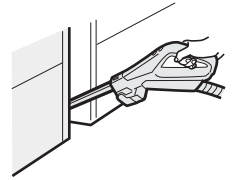
はずす

○の部分に親指を当てて水平にはずす。



2段伸縮すき間ノズル

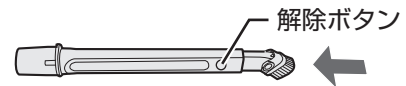
- 手元ハンドルやパイプに付けて使用できます。
- 家具のすき間・窓のサッシなどのお掃除に。



伸ばす



縮める



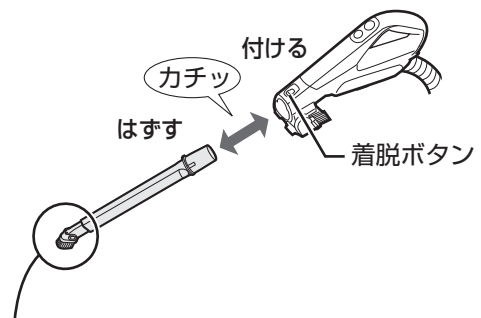
- 解除ボタンを押しながら縮める。(解除ボタンは縮めるときだけ使用し、伸ばすときは使いません)

ご注意

- 指をはさまないよう、気を付けてください。

使う

- しっかり差し込んでから使う。



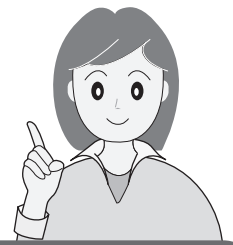
ブラシの角度は3段階で変化します。



- 手元ハンドルまたはパイプの着脱ボタンを押しながらはずす。

2段伸縮すき間ノズルの先端がふさがれた場合は、フィルターが汚れていなくても、フィルターお手入れランプ **3ページ** が点灯または点滅することがありますが、**自動切** を押してから再度運転すると消えます。

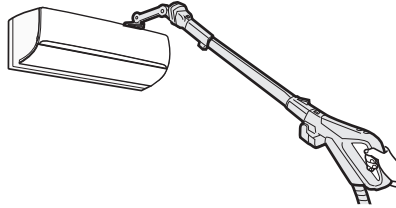
ピアノなど傷付きやすいものは
お掃除しないでください。



ノズル)

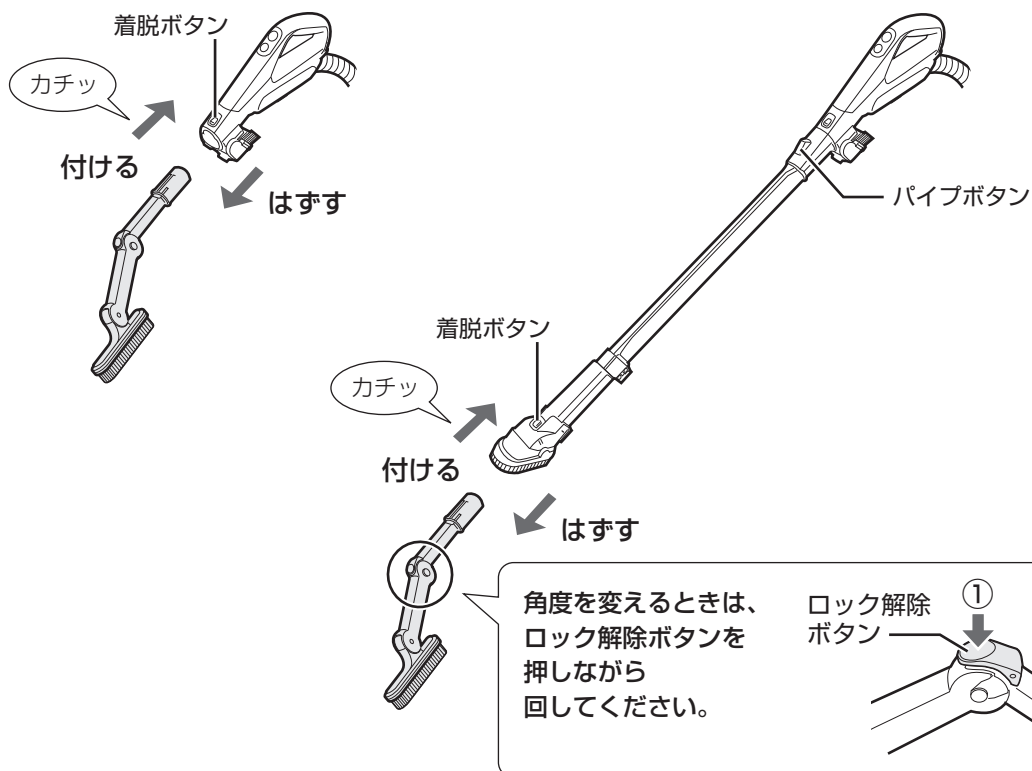
はたきノズル

- 手元ハンドルやパイプに付けて使用できます。
- 家具の上など高いところのお掃除に。



使う

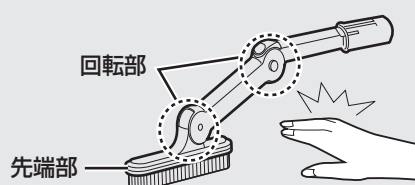
- しっかり差し込んでから使う。



- 手元ハンドル・パイプの着脱ボタン、またはパイプボタンを押しながらはずす。

ご注意

- 角度を変えるときは、回転部に手や指をはさまないように、気を付けてください。

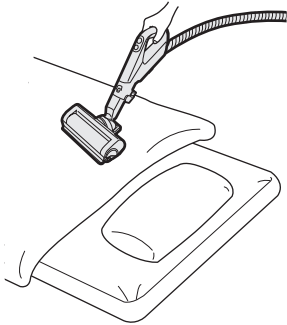


掃除する 4

付属吸込口を使うとき(ふとん掃除パワーヘッド)

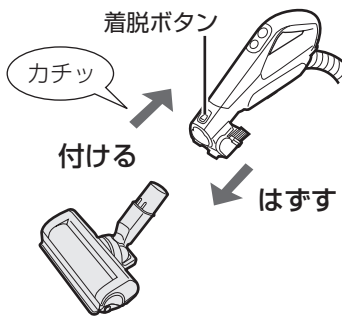
ふとん掃除パワーヘッド

- 手元ハンドルやパイプに付けて使用できます。
- ふとんのお掃除に。



使う

- しっかり差し込んでから使う。



- 手元ハンドルまたはパイプの着脱ボタンを押しながらはずす。

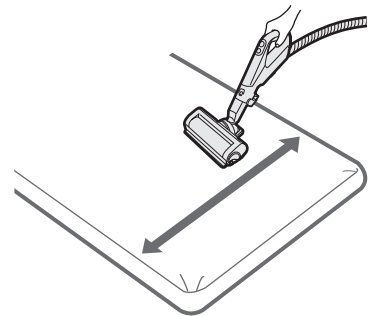
お掃除のコツ

★ふとん掃除パワーヘッドを、ふとんに強く押し付けてお掃除しないでください。

強く押し付けると回転ブラシが止まり、ゴミがよく吸えません。

★前後方向にゆっくりとすべらせるように動かす。

すばやく前後させるよりゴミがよく吸えます。また、掃除機やふとんの傷付きを防止します。



- ふとんやシーツを平らに広げ、シワを伸ばしてから、手を添えてお掃除してください。

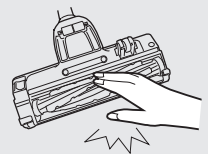
セーフティストップ

お掃除を始めると、ふとん掃除パワーヘッドの回転ブラシが自動で回転します。お掃除中に、ふとん掃除パワーヘッド(裏面のローラースイッチ(24ページ))をふとんから離すと、安全のため回転ブラシが自動で一時停止します(本体の運転は止まりません)。ふとん掃除パワーヘッドをふとんに付けて動かすと、回転が再開します。

ご注意

- 一時停止中に、回転ブラシやローラースイッチに触れないでください。
【回転ブラシが動作して、けがの原因】

ふとん掃除パワーヘッドのお手入れは、必ず^{自動切}を押して運転を止め、本体からバッテリーをはずしておこなってください。



お知らせ

- お掃除のしかたによって、吸込力がひんぱんに変わることがあります。

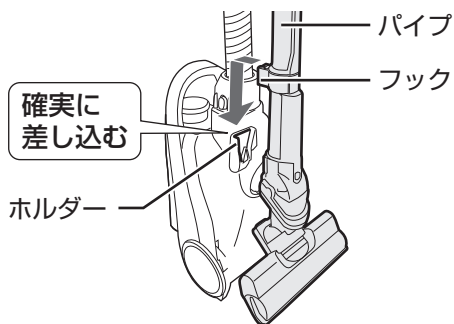
お願い

- 回転ブラシがふとんを巻き込んだ場合は、すぐに^{自動切}を押し、運転が停止していることを確認してから、巻き込んだふとんを取り除いてください。
- ふとん掃除パワーヘッドをふとんに強く押し付けてお掃除しないでください。車輪や起毛クッション(24ページ)が早く摩耗して、ふとんの表面を傷めるおそれがあります。
- ふとん掃除パワーヘッド(車輪)を横やななめに動かすと、ふとんの表面を傷めるおそれがあります。
- 毛髪などが車輪に巻き付いて車輪の回転が悪くなる場合があります。こまめにお手入れしてください(24ページ)

収納する

スタンド収納

本体を立ててから、フックを
本体底のホルダーに差し込む

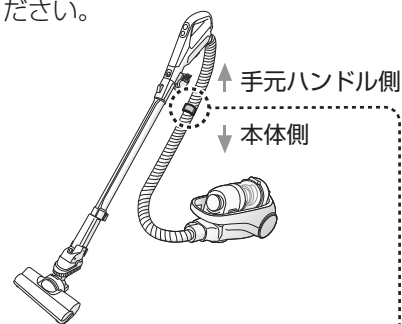


- フックをホルダーに差し込んだ後は、パイプを左右に揺らし、倒れないことを確認してください。

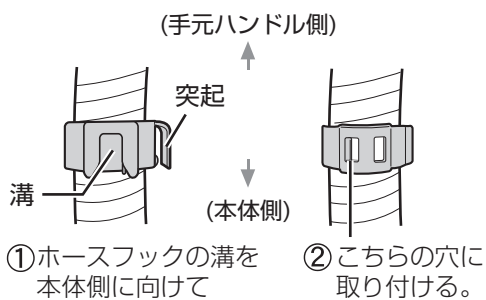
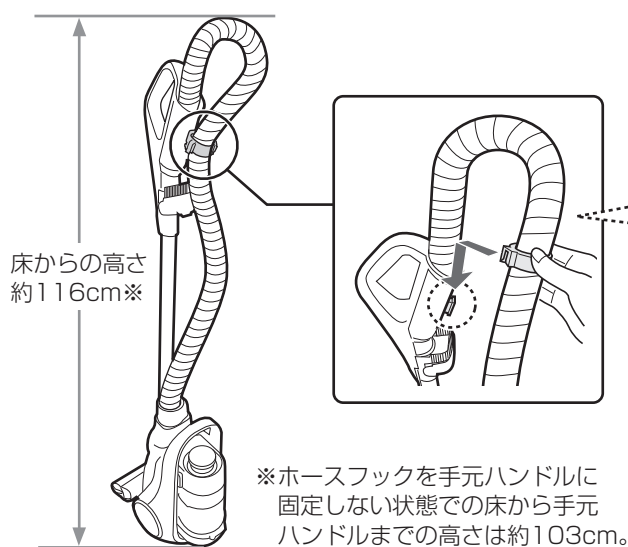
ホースフックの取り付けかた

ホースフックをホースに取り付けるときは、
下図のように、ホースフックの溝を本体側
に向けて取り付けてください。
(お買いあげ時にはホースに装着しています)

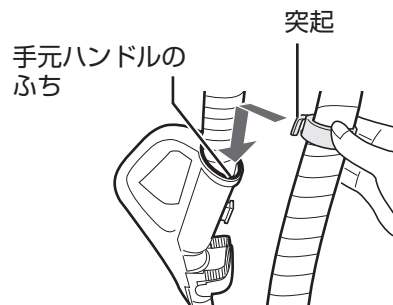
- 収納時、位置を調節しながら取り付け
てください。



ホースフックの溝を手元ハンドルの
ホルダーに固定する



ホースフックの突起を、手元ハンドルのふちに
引っかけて固定することもできます。



2段伸縮すき間ノズル・はたきノズル・ふとん掃除パワーヘッドは、本体に取り付けて収納することは
できません。紛失しないよう保管してください。

ご注意

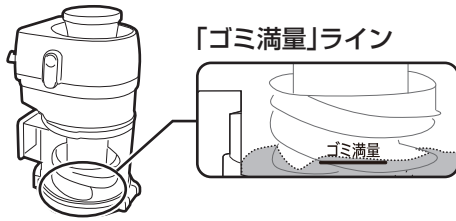
- 収納状態のまま持ち運ばないでください。【ホースやパイプがはずれて、床面を傷付けたり、
けがの原因】
- マジックバランスの状態 (13ページ) で収納しないでください。【転倒による破損の原因】

ゴミを捨てる

ゴミ捨ての目安

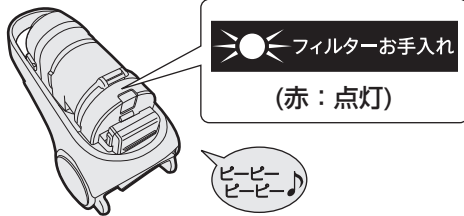
■ゴミが「ゴミ満量」ラインを越える前に

ダストカップセット



- ゴミが片寄ってたまっている場合もラインを越える前に捨ててください。
- 衛生面から、お掃除のたびにゴミを捨てることをおすすめします。

■フィルターお手入れランプ(赤)が点灯したとき



- ダストカップのゴミを捨て、右記の手順に従って、筒型フィルターのゴミも取り除いてください。それでも点灯するときは、お手入れしてください。(22, 23ページ)

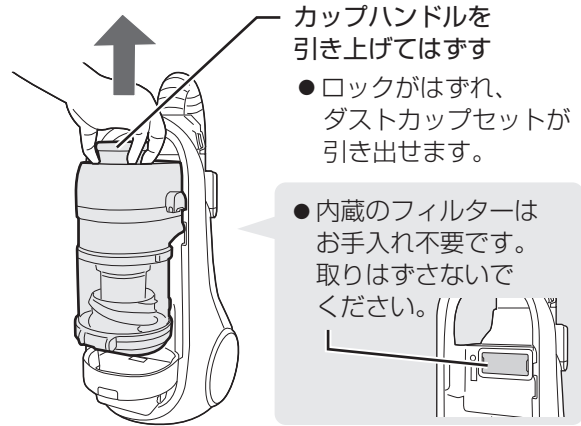
- 吸込口がふさがれた場合(マット掃除時や付属吸込口使用時など)は、フィルターが汚れていなくても点灯、または点滅することがありますが、**電源切**を押してから再度運転すると消えます。

お願い

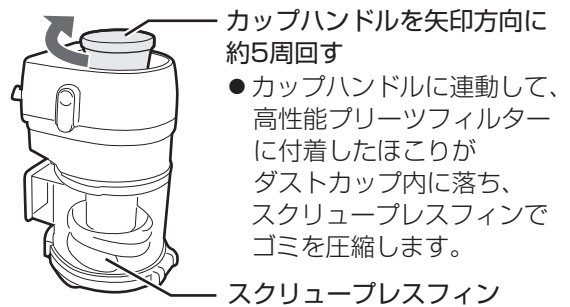
- ゴミを捨てずに運転を続けると、筒型フィルターにゴミが付着して吸込力が低下します。必ず捨ててください。捨てずにさらに運転を続けると、故障の原因になります。
- ゴミがこぼれるのを防ぐために、ダストカップが入る大きめのゴミ箱や、ゴミ袋などにゴミを捨ててください。

はずす

- 1 本体を立てた状態でダストカップセットをはずす



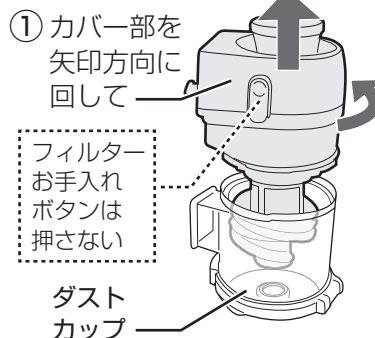
- 2 カップハンドルを回して高性能ブリーツフィルターのほこりを落とし、ゴミを圧縮する



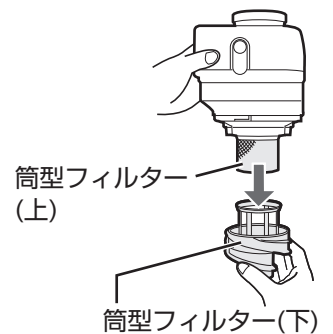
筒型フィルター(上・下)に付着したゴミを取り除く場合は

- 1 ダストカップをはずす
- 2 筒型フィルターのゴミを

② 引き上げる*



筒型フィルター(下)を引き抜く。

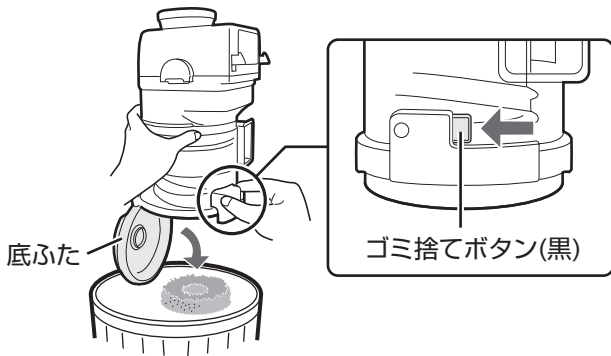


* ゴミが引っかかって引き上げられない場合は、底ふたを開けて筒型フィルター(下)を先に取りはずしてください。

ゴミを捨てる

1 ゴミ捨てボタンを押す

ダストカップ側面のゴミ捨てボタン(黒)を矢印方向に押し、底ふたを開ける。

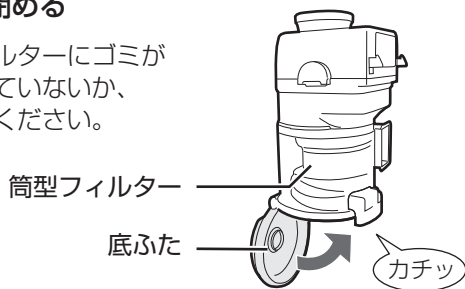


底ふたが開閉できない場合は

- ダストカップをお手入れする。(22, 23 ページ)

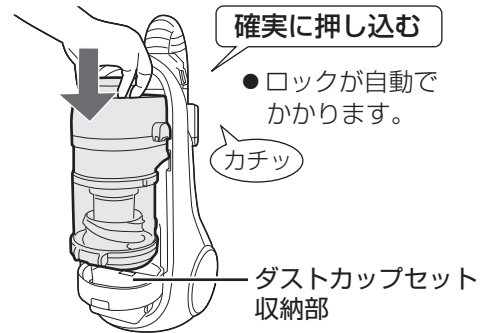
2 底ふたを閉める

- 筒型フィルターにゴミが巻き付いていないか、確認してください。



取り付ける

ダストカップセットを本体に取り付ける



取り付けできない場合は

- ダストカップセット収納部の底のゴミや異物を取り除く。

お知らせ

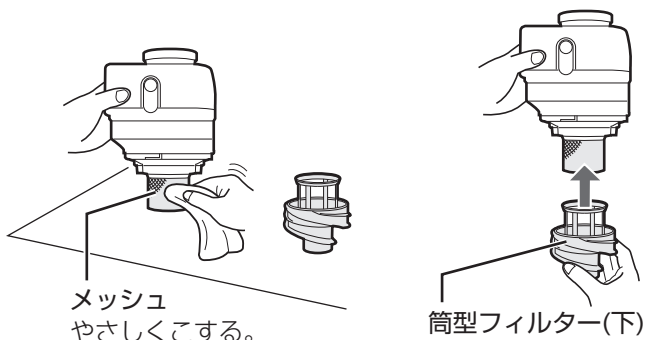
- ダストカップセットを本体に確実に取り付けないと、吸込力の低下や異音が生じたり、モーターにゴミが入るなど、故障の原因になります。
- ダストカップセットは組み立ててからでないと、本体に確実に取り付けできません。

使いかた

取り除く

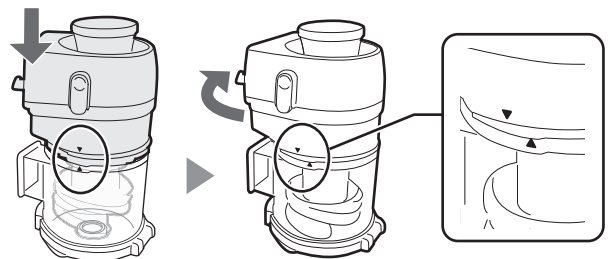
水を含ませた布などでゴミを取り除く。

筒型フィルター(下)をしっかり差し込む。



3 ダストカップを付ける

▼と▲を合わせて、矢印方向に回す。



- ゴミ捨てやお手入れ時に筒型フィルター(下)を紛失しないよう、ご注意ください。

お手入れする

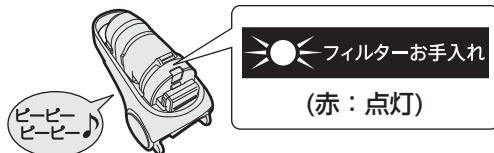
1

ダストカップセット

お手入れの目安

次のようなときは、フィルターのゴミやほこりを取り除いてください。

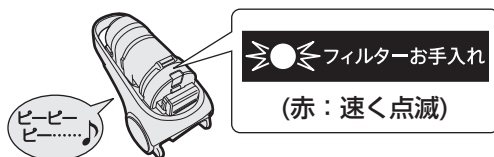
■フィルターお手入れランプ(赤)が点灯したとき



- 運転が途中で止まる時
- 吸込力が弱くなる時
- 運転音が変わったり、大きくなる時


次のようなときは、フィルターを水洗いしてください。

★フィルターお手入れランプ(赤)が速く点滅したとき



- ★本体が熱くなる時
- ★細かい粉類を吸わせたと時
- ★フィルターお手入れランプ(赤)がひんぱんに点灯するとき

- フィルターを充分にお手入れしても、フィルターお手入れランプ(赤)が速く点滅する場合は、別売の高性能ブリーツフィルターをお買い求めいただき、取り換えてください。(30 ページ)

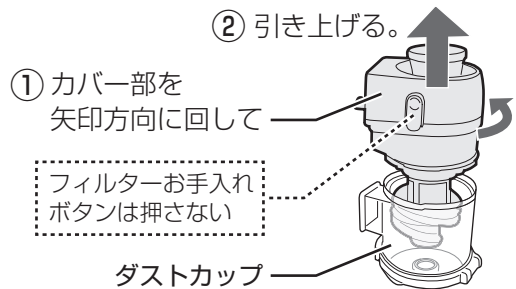
- 吸込口がふさがれた場合(マット掃除時や付属吸込口使用時など)は、フィルターが汚れていなくても点灯、または点滅することがありますが、を押してから再度運転すると消えます。

お願い

- お手入れせずに運転を続けると自動停止します。必ずお手入れしてください。
- 新聞紙などを敷いて、お手入れしてください。
- シンナー・ベンジン類や、お湯(約40℃以上)は使わないでください。
- 各フィルターは、必ず取り付けて運転してください。ほこりがモーターに入って故障の原因になります。

はずす

1 ダストカップをはずす



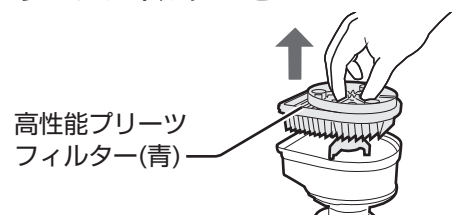
2 カップカバーを開けてはずす

フィルターお手入れボタン(黒)を押してカップカバーを開ける

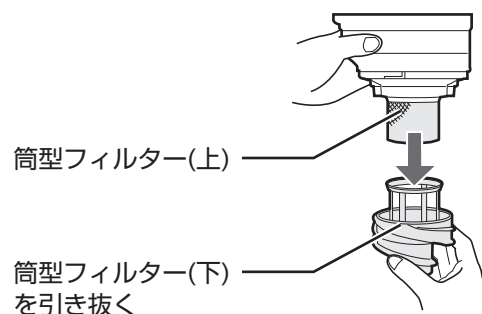
開けて止まった位置から平行にはずす*

*90度以上たおしてはずした場合は、「パチッ」と音が鳴りますが、異常ではありません。

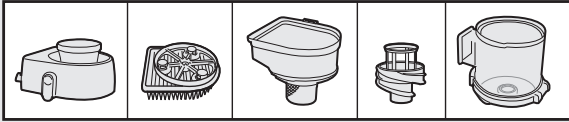
3 高性能ブリーツフィルターをはずす



4 筒型フィルター(下)をはずす



水洗いできるもの



警告



お手入れ時は必ず運転を停止し、本体からバッテリーをはずす
充電器は電源プラグを抜く
【感電・けがの原因】

ゴミやほこりを取り除く

高性能ブリーツフィルター

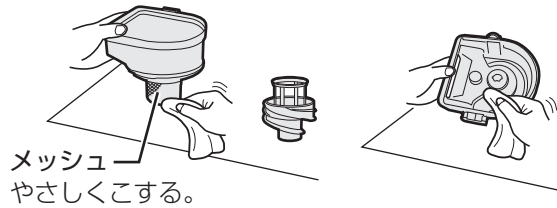
はたいてゴミやほこりを落とす。

裏側にゴミがたまりやすいため、右図の向きで、はたいてください。



筒型フィルター(上・下)／カップカバー

水を含ませた布などでゴミやほこりを取り除く。



メッシュ
やさしくこする。

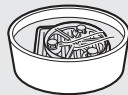
汚れがひどいときは水洗いしてください

高性能ブリーツフィルター(青)



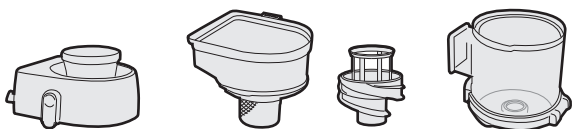
裏側を念入りに洗う。

●においや汚れが気になる場合は、衣類用漂白剤10mLに対し、水1Lで薄めた液に約3時間つけた後、水洗いする。



水または薄めた中性洗剤で洗う。

カップカバー 筒型フィルター ダストカップ

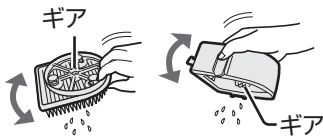


ダストカップの底ふたが開閉しにくい場合は、

●の部分
念入りに洗って
ゴミを取る。



洗った後はしっかり振って、ギア内部の水分を切る。



水洗いした後は
十分に乾かしてください

- 十分に乾かしてから組み立てる。
【お手入れ後もフィルター詰まりが改善しない原因】
- 水気をしっかり切り、タオルなどで水分をやさしく拭き取って、風通しのよい所で陰干しして、十分に乾かす。【においの発生や故障の原因】

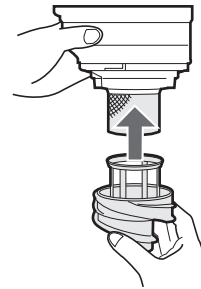
乾燥時間目安：12時間(環境や季節によって異なります)

- ドライヤーなどの熱風を当てない。【変形や故障の原因】

組み立てる

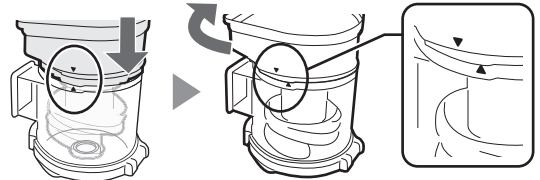
1 筒型フィルターを
ダストカップに付ける

① 筒型フィルター(下)を付ける。



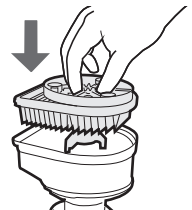
しっかり差し込む。

② ▼と▲を合わせて、矢印方向に回す。



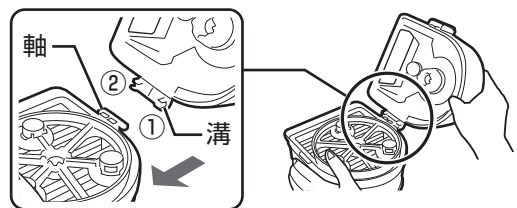
2 高性能ブリーツフィルターを付ける

- 筒型フィルター内にゴミや異物がないことを確かめてから付ける。
【異音発生の原因】



3 カップカバーを付けて閉じる

溝(2カ所)を軸に合わせて順番に押し込む。



「カチッ」と音がするまで押し込む。

カチッ



お知らせ

- 各部品を正しく組み立てないと、本体に取り付けできなかったり、吸込力が弱くなったりします。
- ゴミ捨てやお手入れ時に筒型フィルター(下)を紛失しないよう、ご注意ください。


お手入れする 2

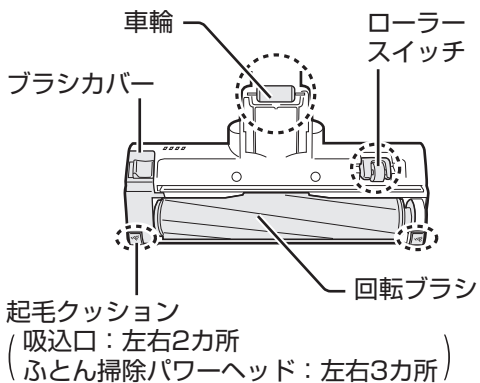
水洗いできる部品を水洗いした後は十分に乾かしてください。(23ページ)

吸込口・ふとん掃除パワーヘッド(回転ブラシ)

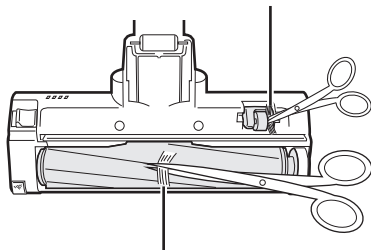
糸くず・輪ゴム・毛髪・ペットの

ゴミを取り除く


吸込口・ふとん掃除パワーヘッドに付いたほこりをベンリブラシで吸い取り、部からみ付いた毛・糸くずを切り取ってから、絞った布で拭く。



細かい部分についたゴミは先の細いハサミやピンセットなどで取り除く。



回転ブラシの溝に沿って切り取る。(ブラシの毛先を切らない)

部が摩耗した場合は使用を中止し、**7ページ**をご確認のうえ、お買いあげの販売店にご相談ください。(お近くに販売店がない場合は **31ページ**)

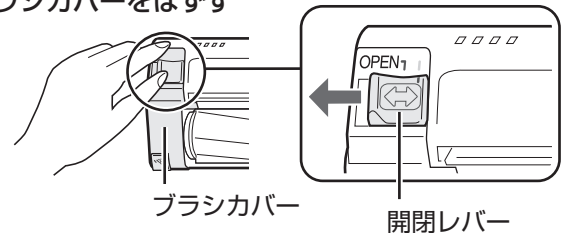
汚れがひどいとき

回転ブラシは、はずして水洗いした後、しっかり水分を切り、風通しのよい所で十分に乾かしてから取り付ける。

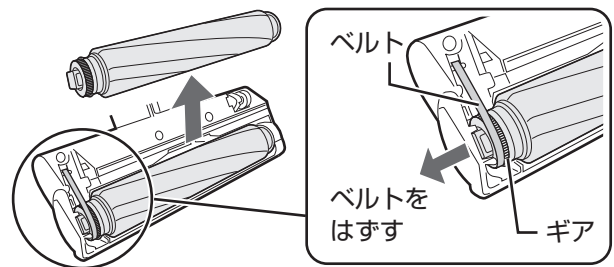
- お願い
- 洗剤・シンナー・ベンジン類や、お湯(約40℃以上)は使わないでください。変質や変形の原因になります。
 - ドライヤーなどの熱風を当てないでください。変形や故障の原因になります。

回転ブラシのはずしかた

- ① 開閉レバーを「OPEN」までスライドさせ
ブラシカバーをはずす



- ② 回転ブラシを持ち上げながらベルトをギアからはずして、回転ブラシをはずす

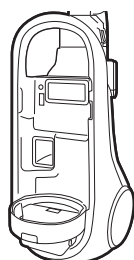


本体・付属吸込口・充電部の接点(端子)

汚れが気になるとき

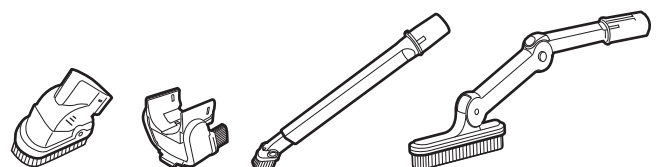
本体

水または薄めた中性洗剤を含ませた布で拭き取る。シンナー・ベンジン類は使わないでください。**【変質や変形の原因】**



付属吸込口

水または薄めた中性洗剤で洗う。



水洗いできるもの



警告

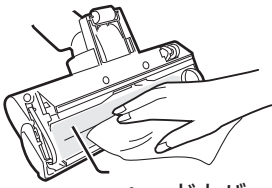


お手入れ時は必ず運転を停止し、本体からバッテリーをはずす
充電器は電源プラグを抜く
【感電・けがの原因】

毛などがからみ付いたとき ギアホルダー・キャップホルダー・ワッシャーを紛失しないよう、ご注意ください

吸込口・ふとん掃除パワーヘッド全体は水洗いできません。

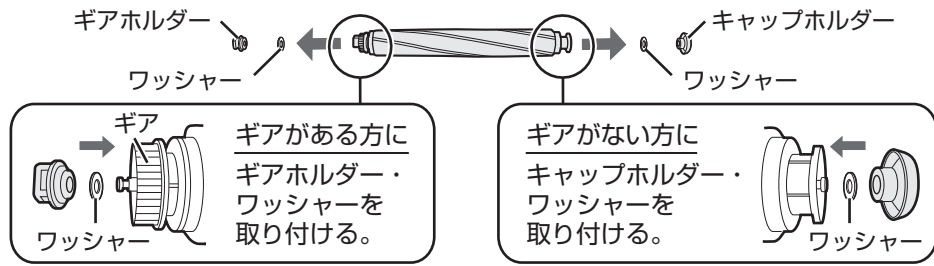
ヘッドカバー内部は、水または薄めた中性洗剤を含ませた布で拭き取る。



ヘッドカバー内部

吸込口の回転ブラシに毛髪などがからみ付いたときは、両端のギアホルダー・キャップホルダー・ワッシャーをはずして※、取り除いてください。

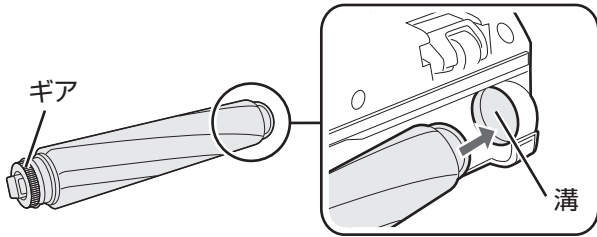
※平行にまっすぐはずしてください。



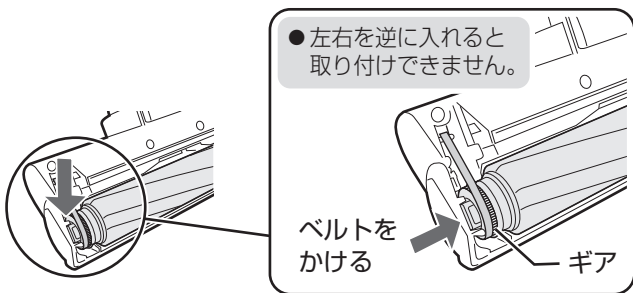
お手入れ後は必ず、ギアホルダー・キャップホルダー・ワッシャーを取り付けてください。回転ブラシが取り付けできない場合は、ギアホルダー・キャップホルダー・ワッシャーを正しく取り付けられているか確認してください。

回転ブラシの付けかた

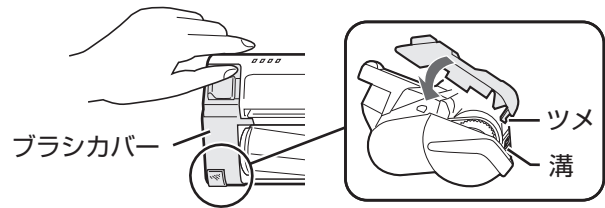
① 回転ブラシのギアがない方を溝の奥まで入れる



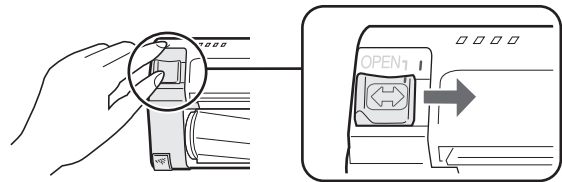
② 回転ブラシのギアにベルトをかけ、溝に入れる



③ ブラシカバーのツメを溝にかけて取り付ける



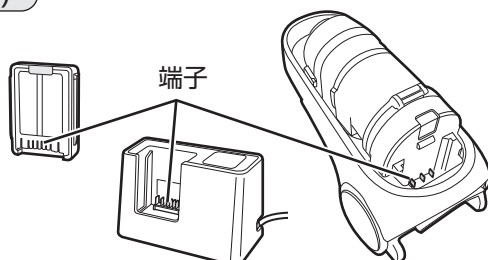
④ 開閉レバーを矢印の方向にスライドさせる



お手入れ

充電部の接点(端子)

乾いた布で
汚れを拭き取る。



● 本体・充電器・バッテリーは
水洗いできません。

こんなときは？ ①

こんなとき	お調べください	参照ページ
運転できない (動作がおかしい)	<ul style="list-style-type: none"> ● バッテリー(電池)残量がなくなっていないですか。充電してください。 ● バッテリーを本体に正しくセットしていますか。 ● バッテリーを本体からはずして、もう一度本体にセットし、再度操作してください。(本体回路がリセットされ、正常復帰します) ● ホースがホース差込口から抜けていませんか。 ● マジックバランスの状態で一時的に停止していませんか。(スタンバイ機能)マジックバランスの状態で1分以上経過すると、自動で電源が切れます。(オートオフ) 	10 11 — — 13
運転を停止したのに すぐに止まらない	<ul style="list-style-type: none"> ●  を押してからしばらくの間はモーターが惰性で回転しますが、故障ではありません。 	—
 を押しても反応 しない	<ul style="list-style-type: none"> ● フルパワーモード運転中は、 を受け付けません。 を押していったん運転を止めてから、操作してください。 	12
運転時間が短くなる	<ul style="list-style-type: none"> ● バッテリー(電池)はくり返し使用することで運転時間が徐々に短くなります。満充電にしても運転時間が極端に短くなったときは、バッテリーを交換してください。 	7
異音がする	<ul style="list-style-type: none"> ● ダストカップセットを本体に正しく取り付けていますか。 ● 高性能ブリーツフィルターと筒型フィルターの間にゴミや異物が入っていませんか。 	21 23
フィルターお手入れランプ (赤)が点灯する (3ページ) 「ピーピーピー」と鳴る	<ul style="list-style-type: none"> ● ダストカップセットのフィルターが汚れていませんか。ダストカップセットをはずしてゴミを捨て、フィルターのゴミやほこりを取り除いてください。 ● 吸込口がふさがっていませんか。(マット掃除時や付属吸込口使用時など) を押してから再度運転すると消えます。 	20, 21 22, 23 3
「強モード」や「フルパワー モード」で運転中に 吸込力が弱くなる・ 吸込力が強くならない	<ul style="list-style-type: none"> ● 直射日光の当たる場所、炎天下の車内など温度が高い使用環境で強の連続運転をおこなうと、バッテリー(電池)の劣化防止のため過熱保護回路が働き、吸込力が自動で弱くなる場合があります。 ● 筒型フィルターや高性能ブリーツフィルターが目詰まりしていませんか。フィルターを水洗いしてください。 	4 22, 23
途中で止まる 「ピピピ……」と鳴る フィルターお手入れランプ (赤)が速く点滅する (3ページ) 「ピーピーピー……」と鳴る 吸込力が弱い 運転音に変化した・ 大きくなった	<ul style="list-style-type: none"> ● 本体が熱くなっていませんか。運転を止めて、涼しい所にしばらく放置してください。 ● バッテリー(電池)残量がなくなっていないですか。充電してください。 ● 筒型フィルターや高性能ブリーツフィルターが目詰まりしていませんか。フィルターを水洗いしてください。 ● ダストカップにゴミがいつばいたまっていますか。 ● ティッシュなどの大きいゴミがダストカップ内部に巻き付いていませんか。 ● ホース・パイプ・吸込口・ふとん掃除パワーヘッドなどにゴミが詰まっていますか。詰まったゴミを取り除いてください。 ● ダストカップセットの各部品を正しく組み立て、ダストカップセットを本体に確実に取り付けていますか。 	3 10 22, 23 20, 21 20, 21 — 21, 23
上記の処置をしてもお掃除中に止まる場合は、お買いあげの販売店、またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。		31
本体は運転時40℃程度の温度になりますが、異常ではありません。		
熱い	<ul style="list-style-type: none"> ● 筒型フィルターや高性能ブリーツフィルターが目詰まりしていませんか。 	22, 23
充電中に充電器や バッテリーが熱い	<ul style="list-style-type: none"> ● 制御回路に電流が流れるため熱が発生しますが、異常ではありません。 	—

運転中の本体のトラブル



熱い

修理のご依頼や
お問い合わせの前に、
もう一度下記の内容を
お調べください。



こんなとき	お調べください	参照 ページ
ダストカップセット 本体に取り付け できない	<ul style="list-style-type: none"> ●ダストカップセットの各部品を正しく組み立てていますか。 ●ダストカップ収納部の底にゴミがありませんか。 	23 21
	<ul style="list-style-type: none"> ●ダストカップのゴミを捨ててください。 ●筒型フィルターにゴミが巻き付いていませんか。 ●ダストカップセットの各部品を正しく組み立てていますか。 	20, 21 23 23
充電できない (充電器の充電中ランプ(赤) が点灯しない)	<ul style="list-style-type: none"> ●充電器の電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでいますか。 ●バッテリー(電池)を充電器に正しくセットしていますか。 ●充電器・バッテリーの端子に汚れや異物が付いていませんか。乾いた布で取り除いてください。 	— 10 25
	<ul style="list-style-type: none"> ●低温(約5℃以下)や高温(約35℃以上)の環境でゆっくり点滅(約1秒間隔)したときは故障ではありません。5℃~35℃の環境で充電してください。 ●5℃~35℃の環境で充電してもゆっくり点滅(約1秒間隔)したときはバッテリー(電池)の交換時期です。バッテリーを交換してください。 ●点滅(約1秒間隔で2回)したときは、バッテリーを充電器から引き抜き、もう一度、奥までしっかり差し直してください。それでも点滅が続くときは、充電器の故障またはバッテリーの劣化や故障の場合があります。お買いあげの販売店、またはお客様ご相談窓口にご相談ください。 ●速く点滅(約0.2秒間隔)したときは、充電器の故障、またはバッテリーの劣化や故障の場合があります。お買いあげの販売店、またはお客様ご相談窓口にご相談ください。 (長期間バッテリーを充電しない状態で放置すると、バッテリーが劣化してバッテリーの交換が必要になる場合があります) 	11 7, 11 11, 31 11, 31 2
吸込口・ふとん掃除 パワーヘッド 回転ブラシ 回転しない	<ul style="list-style-type: none"> ●吸込口・ふとん掃除パワーヘッドを床やふとんから離すと、安全のため、回転ブラシが自動で一時停止します。(セーフティストップ) 	12, 18
	<ul style="list-style-type: none"> ●毛髪や糸くずなどが、からんでいますか。 ●吸込口・ふとん掃除パワーヘッドが密着するようなじゅうたんや玄関マット、ふとんなどをお掃除して、吸込口・ふとん掃除パワーヘッドが吸い付いたり、回転ブラシに毛髪などがからみ付いたときは自動停止機能が働き、回転ブラシが止まることがあります。その場合、いったん電源を切ってください。自動停止機能が解除されて使用できます。 	24 —
	<ul style="list-style-type: none"> ●マットやラグ類のお掃除中に吸込口が吸い付いて、回転ブラシが止まることがあります。その場合は、弱モードでお掃除してください。 ●吸込口・ふとん掃除パワーヘッドを正しく組み立てていますか。 	12 25
吸込口・ふとん掃除 パワーヘッドから カラカラ音がする	<ul style="list-style-type: none"> ●ローラースイッチ(セーフティストップ機構)の構造上、発生する音です。異常ではありません。 	—

こんなときは? ②

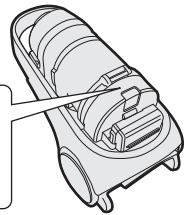
	こんなとき	お調べください	参照ページ
自動 エコ	自動エコモード中に吸込力がひんぱんに変わる	●自動エコモードのセンサー感度を変更してください。変更しても吸込力がひんぱんに変わる場合は、「弱モード」または「強モード」をご使用ください。	29
	パイプがうまく立たない	●吸込口と本体の位置関係は正しいですか。	14
バ ラ ジ ン ス ク	運転が自動で一時停止しない	●「スタンバイ機能 オフ」の設定になっていませんか。 ●フィルターお手入れランプ(赤)が速く点滅しているときは、スタンバイ機能が働かないことがあります。	29 —
	排気がにおう	●ダストカップにゴミがいっぱいたまっていますか。 (ゴミの種類によっては、におう場合があります) ●筒型フィルターや高性能プリーツフィルターを水洗いした後、十分に乾かしていますか。 (水分が残ったまま使用するとにおいの原因になります)	20, 21 22, 23
そ の 他	「ブザー音 オフ」に設定してもブザー音が消えない	●「ブザー音 オフ」に設定しても、本体が熱いときなどに鳴るブザー音は消えません。	3, 29
	お掃除中にホースが抜けて操作できない	●本体からバッテリーをはずしてください。運転が止まります。 ホースを差し込んでからバッテリーを本体に差し込み、  または  を押すと運転できます。	10 8, 11, 12
	高性能プリーツフィルターに白く浮いて見える部分がある	●白いフィルター材が浮いて見えることがありますが、品質上の問題はありません。	—

ECO(エコ)ランプ(緑)・フィルターお手入れランプ(赤)・バッテリー残量ランプ(緑)が同時に点滅する場合は故障の可能性があります。お買いあげの販売店、またはお客様ご相談窓口 (31ページ) にお問い合わせください。

設定を変更したいとき

自動エコモードのセンサー感度・スタンバイ機能・ブザー音

- 自動エコモード中に吸込力がひんぱんに変わって気になるなどの場合は、床面を検知するセンサーの感度を変更できます。
- スタンバイ機能 (13 ページ) が必要ない場合は、機能が働かないよう変更できます。
- ブザー音が気になる場合は、一部のブザー音を消すことができます。〔ブザー音 オフ〕に設定しても、本体が熱いときなどに鳴るブザー音は消えません) (3 ページ) 設定変更時のブザー音は消すことができます。



1

運転停止中に

自動エコ切 と 弱強 を同時に4秒以上押す
 ● ランプが光ります。

ランプ (緑) (赤) (同時に点灯)

自動エコモードのセンサー感度変更のとき

弱強 でセンサー感度を変える
 ● 押すたびに変わります。

こんなときに	感度設定
<ul style="list-style-type: none"> フローリングで吸込力がひんぱんに変わる じゅうたんからフローリングに移動しても吸込力が変化しない 	「低め」に設定してください。
<ul style="list-style-type: none"> じゅうたんで吸込力がひんぱんに変わる フローリングからじゅうたんに移動しても吸込力が変化しない 	「高め」に設定してください。

感度設定	低め	標準※1	高め
ブザー音	ピッ	ピピッ	ピピピッ
ランプ	(緑)点灯	(赤)点灯	(緑)点灯

※1 お買いあげ時は「標準」に設定。

2

スタンバイ機能 オン/オフのとき

自動エコ切 を押す → 弱強 でオン/オフを変える
 ● 押すたびに変わります。

オン/オフ設定	オフ	オン※2
ブザー音	ピッ	ピピッ
ランプ	(緑)点灯	(赤)点灯

※2 お買いあげ時は「スタンバイ機能 オン」に設定。

ブザー音 オン/オフのとき

自動エコ切 を1秒以上押す → 弱強 でオン/オフを変える
 ● 押すたびに変わります。

オン/オフ設定	オフ	オン※3
ブザー音	ピッ	ピピッ
ランプ	(緑)点灯	(赤)点灯

※3 お買いあげ時は「ブザー音 オン」に設定。

3

自動エコ切 で新しい設定を決定する
 ● ランプが2回光って消灯。

ランプ (緑) (赤)

お知らせ

- バッテリー残量がないときは設定変更ができません。充電してから、おこなってください。
- 自動エコモードのセンサー感度を変更しても、床材によっては、お望みの状態にならないことがあります。その場合は、「弱モード」または「強モード」をご使用ください。

必要なとき

別売品

- お買いあげの販売店または、お近くのシャープ製品取扱店でお買い求めください。
- お買い求め・お問い合わせの際は、各部品の流通コードまたは形名をご連絡ください。
- 下記の部品および希望小売価格は、2018年9月現在のもので変更する場合があります。

● 高性能ブリーツフィルター

流通コード
217 337 0535
4,500円+税



● 筒型フィルター(下)

流通コード
217 221 0597
2,000円+税



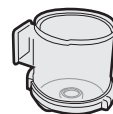
● 筒型フィルター(上)

流通コード
217 221 0596
3,100円+税



● ダストカップ

流通コード
217 344 0074
2,000円+税



交換用別売品

● 吸込口用回転ブラシ

(ギアホルダー・キャップホルダー付)

流通コード
217 310 0329
3,800円+税



● ふとん掃除パワーヘッド用回転ブラシ

流通コード
217 310 0315
3,000円+税



● 吸込口用ギアホルダー

流通コード
217 214 0535
400円+税

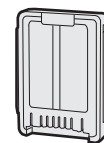


ワッシャー付属

● バッテリー (リチウムイオン電池)

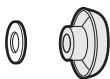
形名 BY-5SB
8,000円+税

(製品に同梱されているものと
同じ性能のバッテリーです)



● 吸込口用キャップホルダー

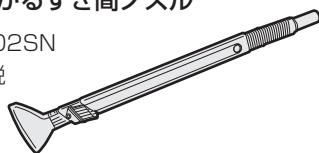
流通コード
217 214 0515
400円+税



ワッシャー付属

● タテヨコ曲がるすき間ノズル

形名 EC-N02SN
4,500円+税



壁と家具などの間の狭いすき間・家具などの下の狭いすき間のお掃除に。

(パイプに付けて使用する場合は、スグトルブラシをはずしてご使用ください。スグトルブラシを付けた状態では取り付けできません)

ジョイントパイプ
付属



保証とアフターサービス

修理を依頼されるときは

持込修理

- 1 「こんなときは？」(26~28ページ)を調べてください。
- 2 それでも異常があるときは、ただちに^{自動}を押して運転を止め、本体からバッテリーをはずし、充電器は電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 3 お買いあげの販売店にご連絡ください。

便利メモ

お買いあげの際に記入されると便利です。
販売店名
電話 () -
お買いあげ日 年 月 日

保証期間中

- 修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

- 修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

- 修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

保証書(別添)

- 保証書は「お買いあげ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。保証書は内容をよくお読み後の後、大切に保管してください。
- 保証期間…お買いあげの日から1年間です。保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。持込修理の対象商品を直接メーカーへ送付した場合の送料などや、出張修理をおこなった場合の出張料は、保証期間中でもお客様の負担となります。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は充電式掃除機の補修用性能部品を製品の製造打切後6年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

- 部品共用化のため、共通色に変更する場合があります。
- 環境への配慮のため、修理に際して再生部品・代替部品を使用する場合があります。また、修理後、交換した部品は当社が任意に回収のうえ適切に処理いたします。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・使いかた・お手入れ・お買い物などのご相談・ご依頼、および万一、製品による事故が発生した場合は、お買いあげの販売店、または下記窓口にお問い合わせください。ファクシミリ送信される場合は、製品の形名やお問い合わせ内容のご記入をお願いいたします。

※弊社では、確実なお客様対応のため、フリーダイヤル・ナビダイヤルサービスをご利用のお客様に「発信者番号通知」をお願いしています。
発信者番号を非通知に設定されている場合は、番号の最初に「186」をつけておかけください。



いつでも便利なWebサービス【シャープオンラインサポート】

ご質問やお困りごとは、気軽にアクセス、しっかりアシスト！

シャープ お問い合わせ
http://www.sharp.co.jp/support/

スマートフォンや
携帯電話はこちらから



インターネットから修理のお申し込みや進捗確認も24時間サポート

シャープ 修理相談
http://www.sharp.co.jp/support/repair.html

スマートフォンや
携帯電話はこちらから



使用方法のご相談など【お客様相談室】

受付時間 (年末年始を除く) ●月曜～土曜：9:00～18:00 ●日曜・祝日：9:00～17:00

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル
0120-078-178
携帯電話からは、ナビダイヤル
0570-550-449

■フリーダイヤル・ナビダイヤルがご利用いただけません場合は…

電話	FAX
050-3852-5405	06-6792-5993
〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号	



修理や持込修理のご相談など【修理相談センター】

受付時間 (年末年始を除く) ●月曜～土曜：9:00～20:00 ●日曜・祝日：9:00～17:00

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル
0120-02-4649
携帯電話からは、ナビダイヤル
0570-550-447

■フリーダイヤル・ナビダイヤルがご利用いただけません場合は…

電話	FAX
050-3852-5520	06-6792-3221
〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号	

※沖縄県にお住まいのお客様については、那覇サービスセンターにおかけください

電話：098-861-0866 (受付時間：年末年始を除く月曜～金曜 9:00～17:00)

「宅配業者引き取りサービス」のご案内

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル
※サービスエリア：日本国内地域。
ただし、沖縄県を除く。

携帯電話からは、ナビダイヤル
0120-02-4649 **0570-550-447**

ご購入やご贈答品などで、お買いあげの販売店に修理が依頼できない場合に、お電話でご依頼いただきますと当社指定の宅配業者がお客様のご都合の良い日時にご自宅を訪問して商品をお預かりし、弊社で修理完了後にご自宅までお届けするサービスです。

■ご利用料金：「宅配業者引き取りサービス」のご利用は保証期間内・保証期間外にかかわらず有料となります。

[往復の運送費+梱包資材費+代引き手数料]がかかります。
(保証期間内の修理料金は、保証書記載の「無料保証規定」に準じます。また、保証期間外は有料です)

■お引き取りの時間は次の時間帯よりお選びいただけます。

午前中	14:00～16:00	16:00～18:00	18:00～21:00
-----	-------------	-------------	-------------

※交通事情などの理由により、ご指定の時間にお伺いできない場合がございます。

お電話は番号をよくお確かめのうえ、お間違いのないようにおかけください。

■QRコードについて

QRコードは株式会社アンソーウェアの登録商標です。
誘導されるサイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担になります。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

シャープ株式会社および関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただいております。個人情報は適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報の開示・訂正、利用訂正等の請求その他お問い合わせは、シャープ株式会社個人情報ご相談窓口にご連絡ください。

電話番号：[06-6792-8004 (受付時間：平日、9:00～12:00、13:00～17:00)] ただし、祝日など弊社休業日を除く]

個人情報の取扱いの詳細については、http://www.sharp.co.jp/privacy/index-j.html をご参照ください。

●所在地・電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。(2K1710)

仕様

本体寸法	幅204mm×奥行390mm×高さ230mm		
質量	2.9kg：本体(バッテリー含む)・ホース・パイプ・吸込口の合計		
集じん容積	0.25L		
電源方式	充電式(リチウムイオン電池、DC18V、1730mAh)		
最長連続運転時間※	自動エコモード：約40分 (約20分×バッテリー2個)	弱モード：約60分 (約30分×バッテリー2個)	強モード：約16分 (約8分×バッテリー2個)
充電器	電源	入力：AC 100V 50-60Hz共用 出力：DC 20.5V 1.6A	
	消費電力	充電中：約40W/充電完了後：約0.5W	
	充電時間	約80分：バッテリー1個を満充電にする時間 (周囲温度・使用時間などご使用条件により最長約2時間かかる場合があります)	
	寸法	幅200mm×奥行90mm×高さ133mm	
	質量	0.6kg	
	コードの長さ	80cm	

※満充電・電池初期/20℃の場合。

床面の材質・使用環境・使用状態により異なります。

- 本機はヘルツ(Hz)フリーです。転居により電源周波数が変わっても、部品の取り換えや調整の必要はありません。
- 本機は日本国内向け仕様です。海外ではご使用できません。

愛情点検



長年ご使用の充電式掃除機の点検を!

このような症状はありませんか?

- スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。
- 充電器の電源プラグや電源コードを動かすと充電器の充電中ランプがついたり消えたりする。
- マジックバランスの状態ではないのに運転がときどき止まる。
- 運転中に異常な音がする。
- 本体や充電器が変形したり異常に熱い。
- ホースが破れている。
- こげくさいにおいがする。

ご使用中止

事故防止のため、ただちに^{自動}切を押して運転を止め、本体からバッテリーをはずし、充電器は電源プラグをコンセントから抜き、必ず販売店に点検をご依頼ください。
(お近くに販売店がない場合は **31ページ**)
なお、点検・修理に要する費用は、販売店にご相談ください。

お問い合わせ先

お問い合わせの前にもう一度「こんなときは?」(26~28ページ)をご確認ください。

お客様ご相談窓口(31ページ)よりお問い合わせください。

■製品の「よくあるご質問」への回答を
24時間音声ガイダンスでご案内
(電話オペレーターにはつながりません)

自動音声案内 フリーダイヤル
(携帯電話からもご利用いただけます)

☎ 0120-001-252

Webもご利用ください。

(機種により対応していない項目もあります)



シャープ お問い合わせ 掃除機

検索

<http://www.sharp.co.jp/support/cleaner/>



Q&A情報

よくあるご質問などを掲載



故障診断ナビ

お困りごとを解決



ビジュアルガイド

操作手順の動画や写真でのご案内など

シャープ株式会社

本社 〒590-8522 大阪府堺市堺区匠町1番地



* T I N S J A 6 3 8 V B R Z *

Printed in China

TINSJA638VBRZ 18G-①